

第40期(2011年3月期) 第2四半期決算説明会資料



2010年11月19日
日本ラッド株式会社



会社概要



日本ラッド株式会社

設立	1971年6月7日
上場	1999年11月9日 (JASDAQ 4736)
代表者	代表取締役会長 大塚 隆一
決算期	3月
資本金	7億7,283万円
発行株式数	4,505,390株
従業員数	単体:365名 連結:380名 (2010年9月30日現在)
事業所一覧	本社 (東京都港区) 西日本、中部

日本ラッドは、1971年、PC同士をネットワークでつなぐことを誰も考えていなかった時代に、「異機種間接続システム開発 専門会社」としてスタートいたしました。

社名のRADとは、Research And Development の頭文字で、最先端技術の開発をはじめ、常に新しい分野に果敢にチャレンジし、未来を切り拓こうとする当社の精神を表しています。

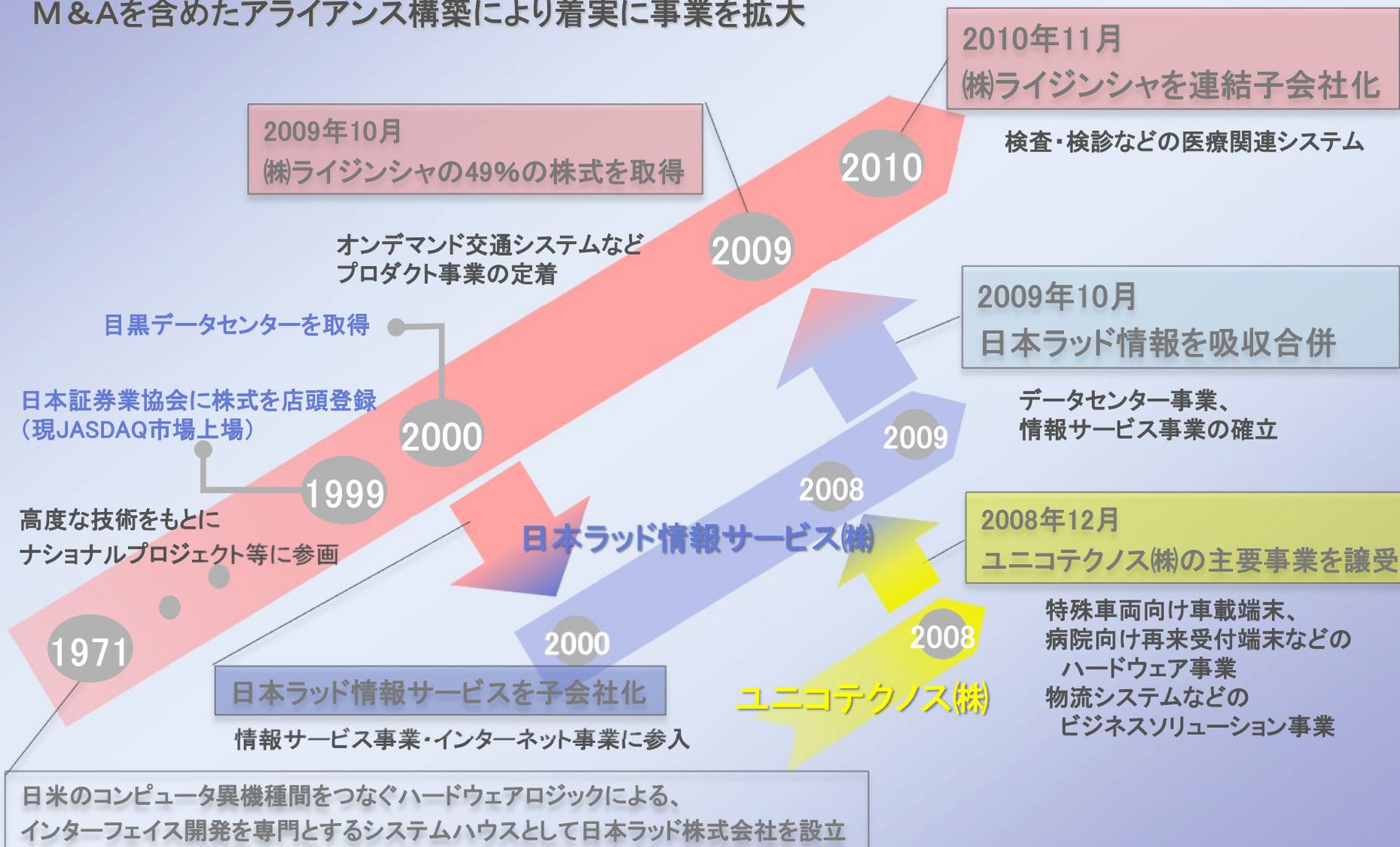
グループ会社

モバイルリンク株式会社 物流効率化支援システム開発・販売	100%
株式会社ライジンシャ 医療機関向け各種システム開発・販売	67.5%
株式会社シアター・テレビジョン 委託放送事業・ネット配信コンテンツビジネス	61.7%
アリーナ・エフエックス(株)	(株)シアター・テレビジョンによる 株式保有100%

近年のグループ再編



40年間一貫して高い技術にチャレンジしながら
M&Aを含めたアライアンス構築により着実に事業を拡大



事業概要 コンピュータシステム構築に関連するあらゆる分野に展開



プロダクトマーケティング

パッケージ製品の自社開発・販売
海外製製品の日本化と国内販売

デマンド交通システム
データ・財務分析ソリューション
セキュリティーソリューション
映像・配信ソリューション



システムソリューション

ハードウェアを起点としたシステム・プロダクトの開発・導入
組み込み系システムの開発・納品

特殊車両向け車載端末(カーナビ)
医療事務用端末
臨床検査・検診システム



ビジネスソリューション

企業基幹系システムの開発・構築
金融・公共系システムの開発・構築

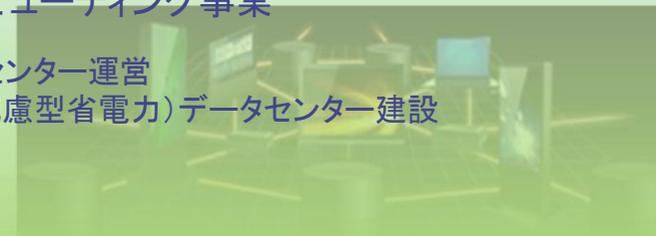
ビジネスアプリケーションシステム
決済系システム
上下水道検針システム
公共図書館電子図書館システム
流通システム
物流系システム



ネットワークコンピューティング

データセンター事業
クラウドコンピューティング事業

都市型データセンター運営
排熱型(環境配慮型省電力)データセンター建設
SaaSサービス
IaaSサービス



第40期第2四半期末決算



(単位:百万円)

	2011.3期 第2四半期 (2010.4~9)	前年同期
売上高	1,710	2,324
営業利益	△344	△417
経常利益	△362	△415
当期純利益	△329	△343

(単位:百万円)

	2011.3期 第2四半期末 (2010.9末)	前期末 (2010.3末)
流動資産	2,693	3,139
固定資産	1,282	1,112
流動負債	1,106	892
固定負債	1,396	1,534
純資産	1,473	1,824
資産合計	3,976	4,252

今後の戦略

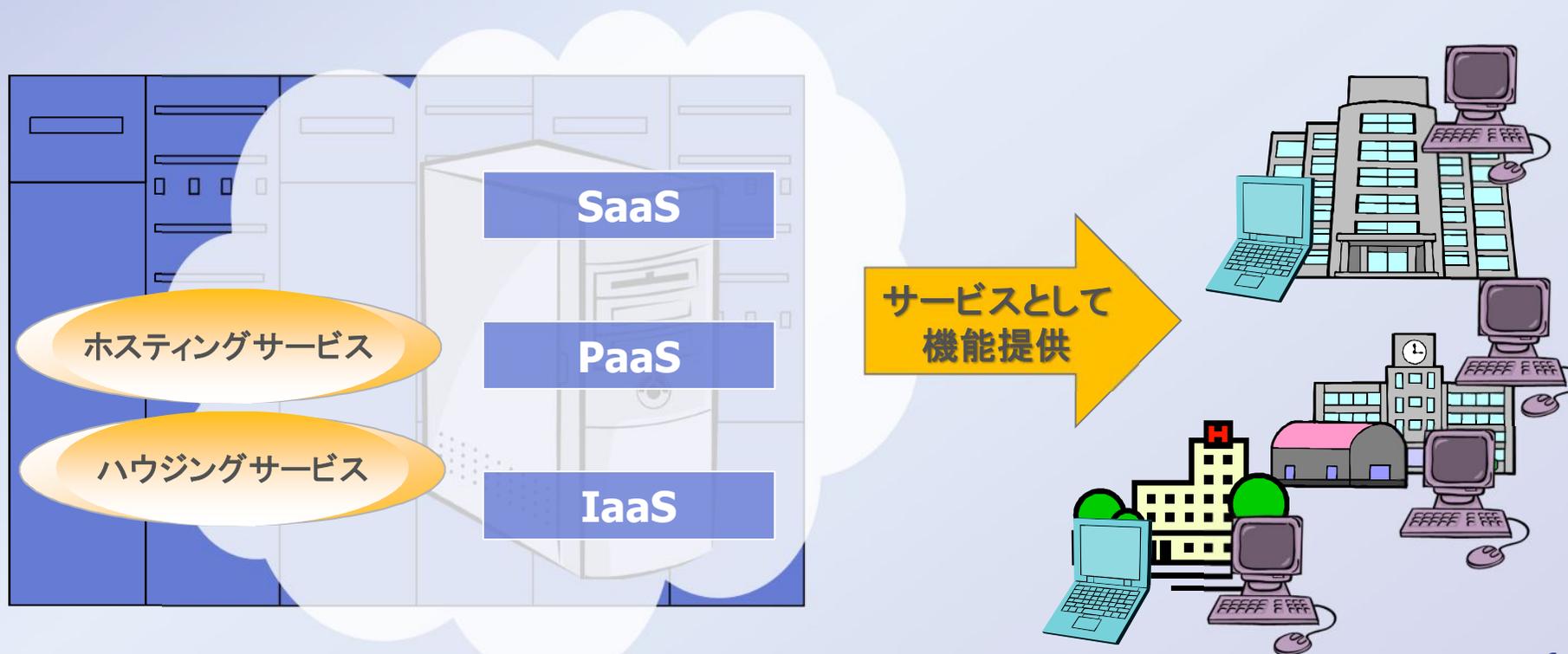


データセンタービジネス

平成22年10月
目黒データセンター第一期工事完了
将来のクラウドビジネスへの第一歩

データセンター

ユーザー企業の従業員等



今後の戦略



メディカルビジネス

平成22年11月

(株)ライジンシャ 連結子会社化

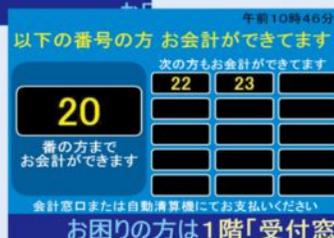
両社事業の実績を基盤に相乗効果を狙う



1983年日本国内初、自動再来受付機導入以来
全国350を超える病院への導入実績

医療事務処理システム

- ・自動再来受付システム
- ・院内表示システム
- ・診療費自動支払システム



全国193施設282システムの導入実績

医療検査・検診システム

- ・総合健診管理システム
- ・臨床検査情報管理システム
- ・病理検査システム

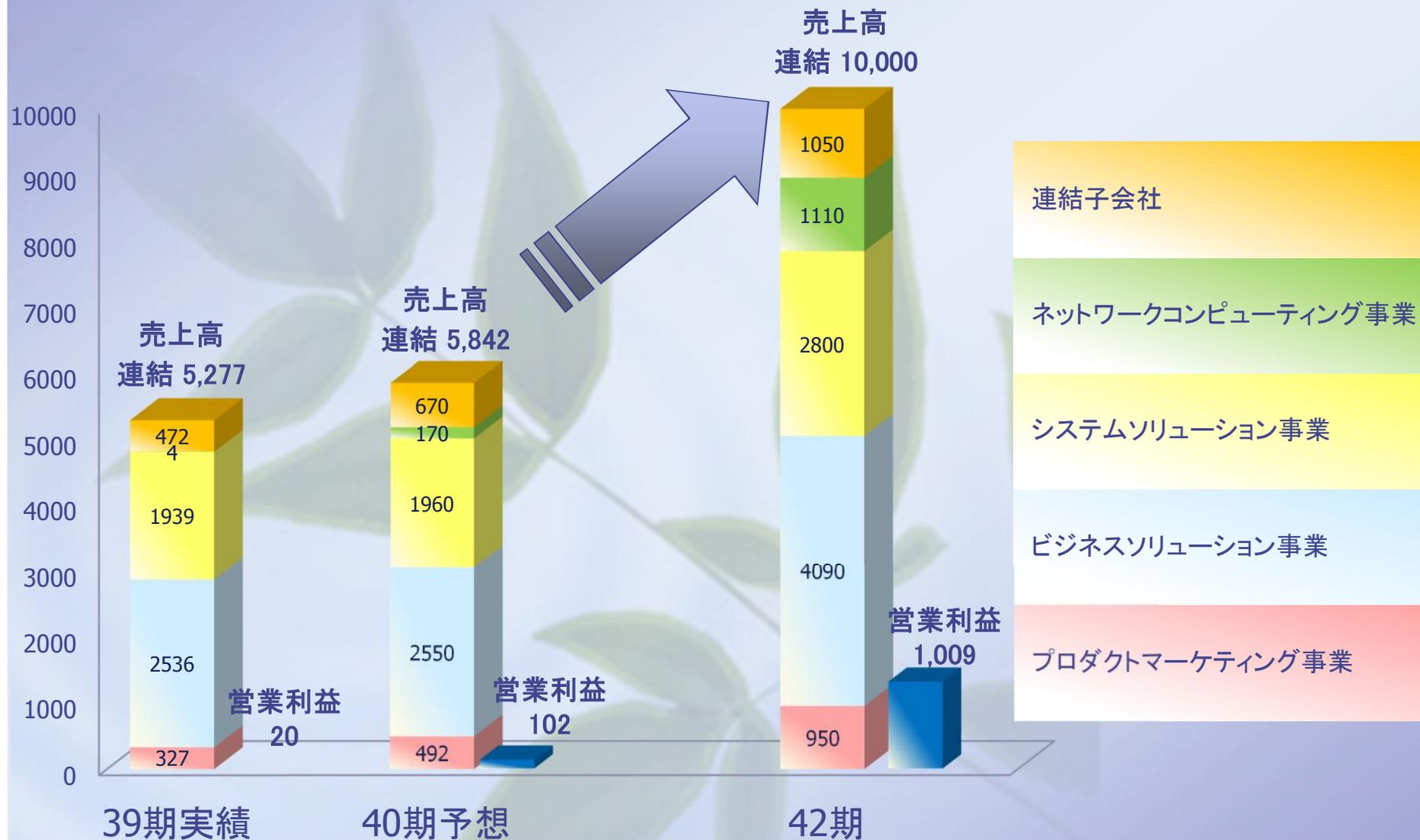


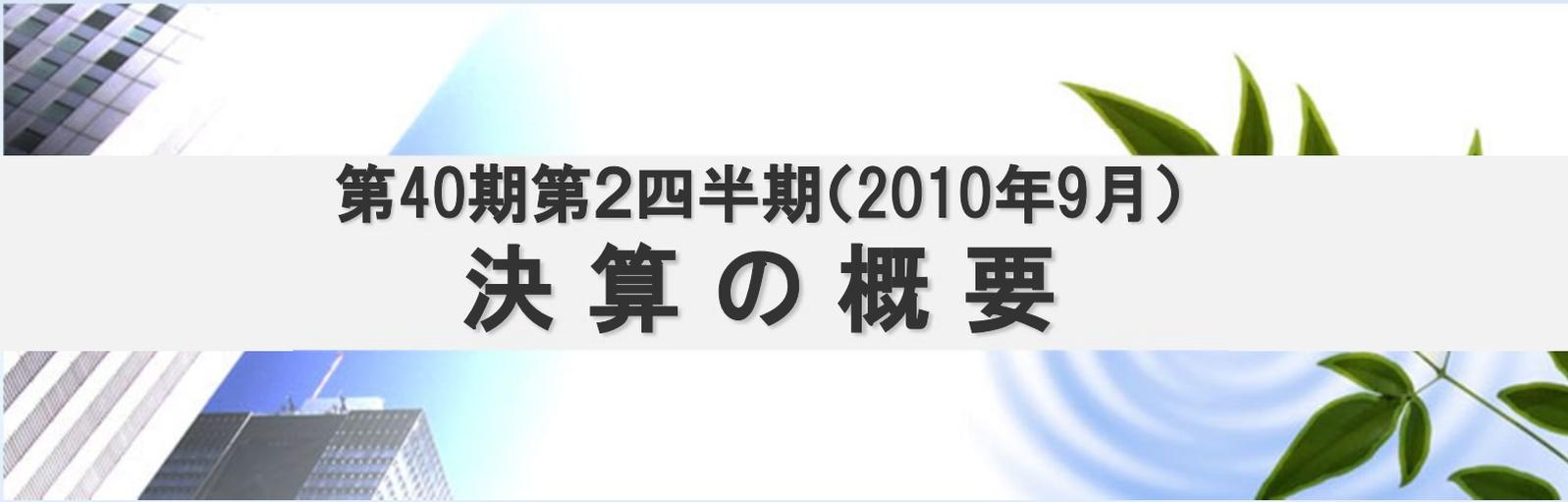
他事業との相乗効果

ex. プロダクトマーケティング事業とのコラボレーション
財務パフォーマンス管理ソリューション

・病院原価管理システム ・予実管理、レポート、分析 など

中期経営計画





第40期第2四半期(2010年9月)
決算の概要



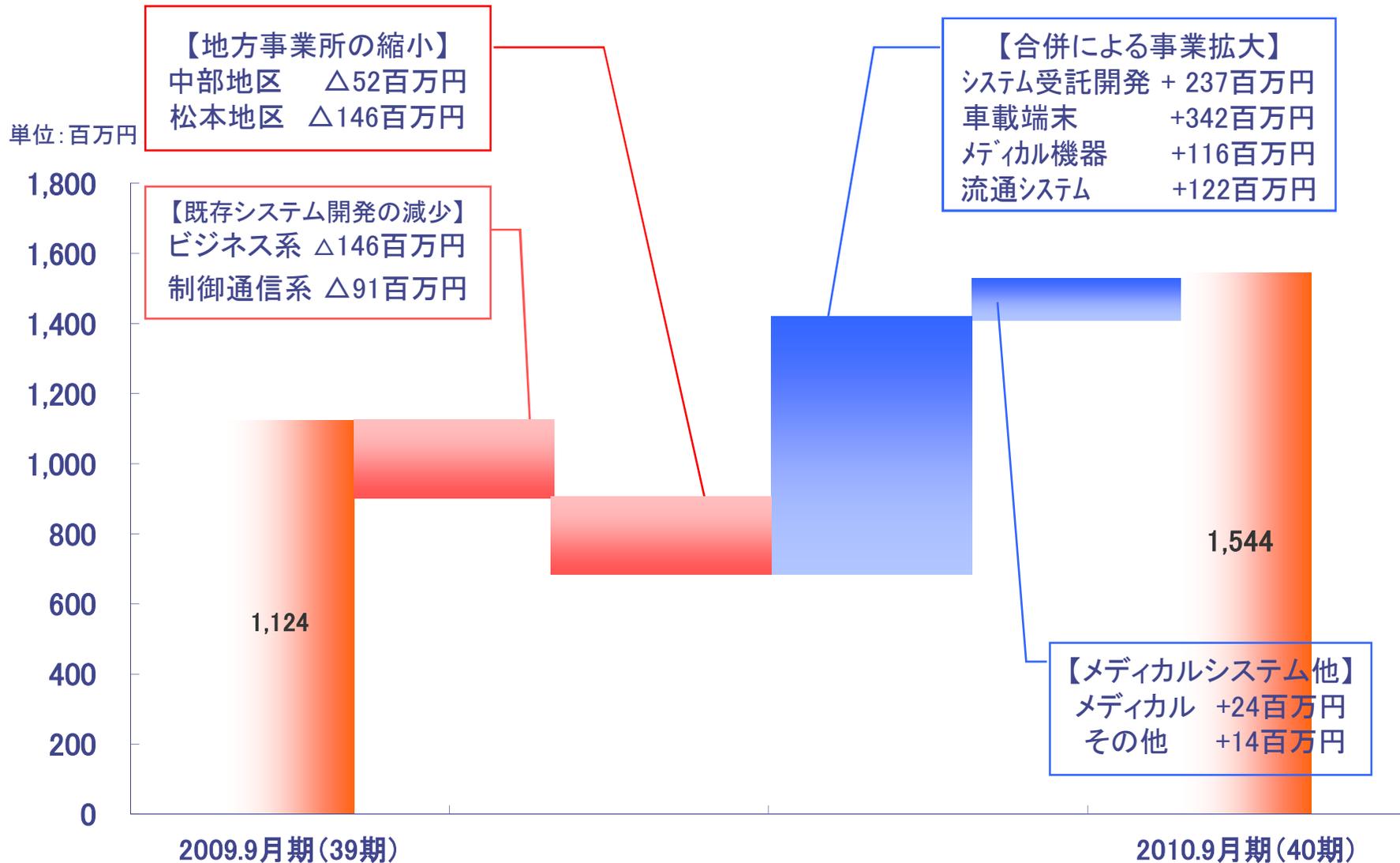
日本ラッド株式会社

2011年3月期第2四半期 連結損益計算書

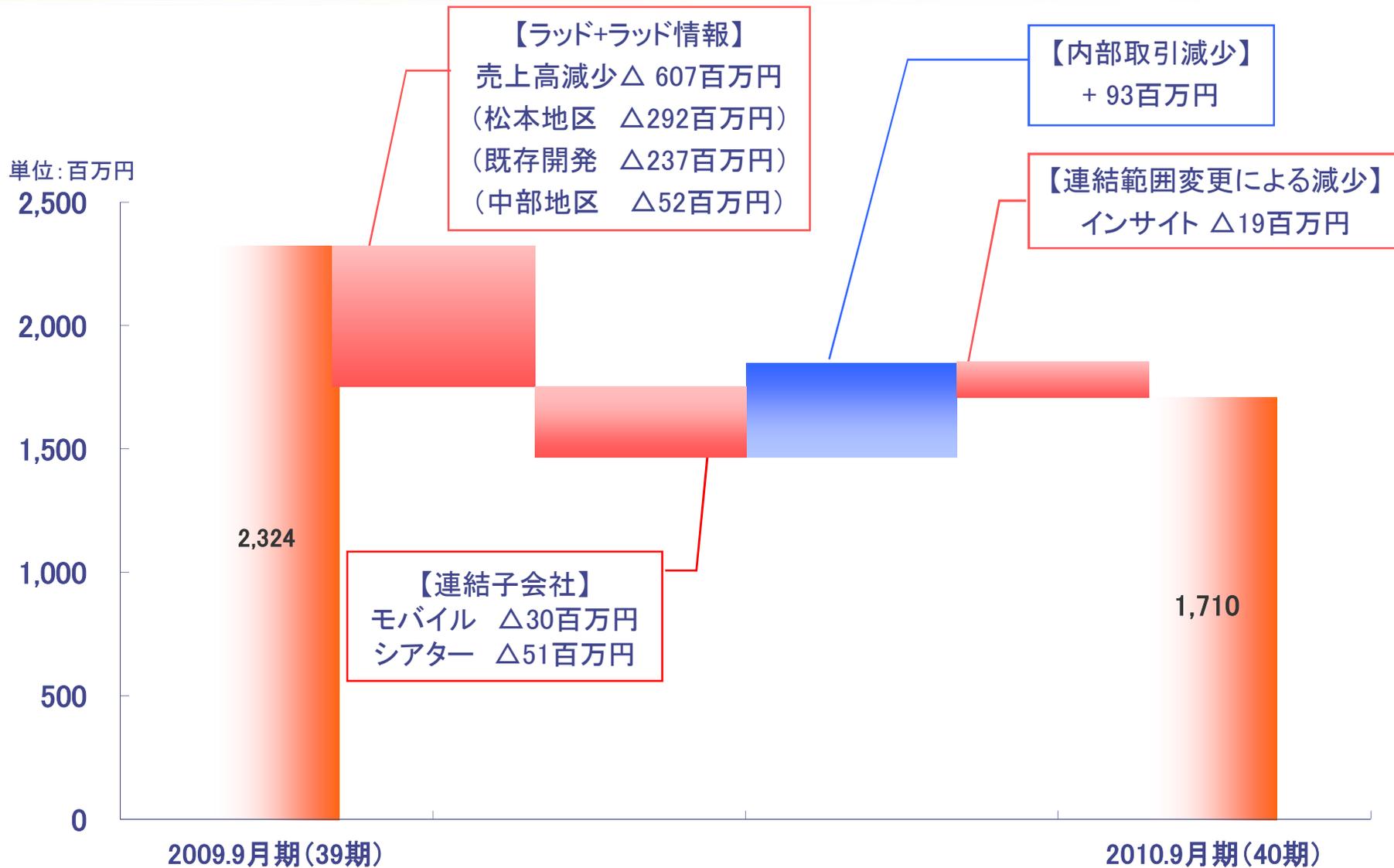


P/L (単位:百万円)	(09.4~09.9) 2010.3期 第2四半期 <small>(売上高比率)</small>		(10.4~10.9) 2011.3期 第2四半期 <small>(売上高比率)</small>		対前年同期(単位:百万円)	
					増減額	売上高比率 増減
売上高	2,324		1,710		△614	
売上原価	2,243	(96.5%)	1,685	(98.5%)	△558	↗
販管費	498	(21.4%)	369	(21.6%)	△129	↗
営業利益	△417	(△17.9%)	△344	(△20.1%)	73	↘
営業外損益	1	(0.0%)	△18	(△1.1%)	△19	↘
経常利益	△415	(△17.9%)	△362	(△21.2%)	53	↘
特別損益	34	(1.5%)	30	(1.8%)	△4	↗
税金費用等	6	(0.3%)	4	(0.2%)	△2	↘
少数株主損益	△43	(△1.9%)	△7	(△0.4%)	36	↗
当期純利益	△343	(△14.8%)	△329	(△19.2%)	14	↘

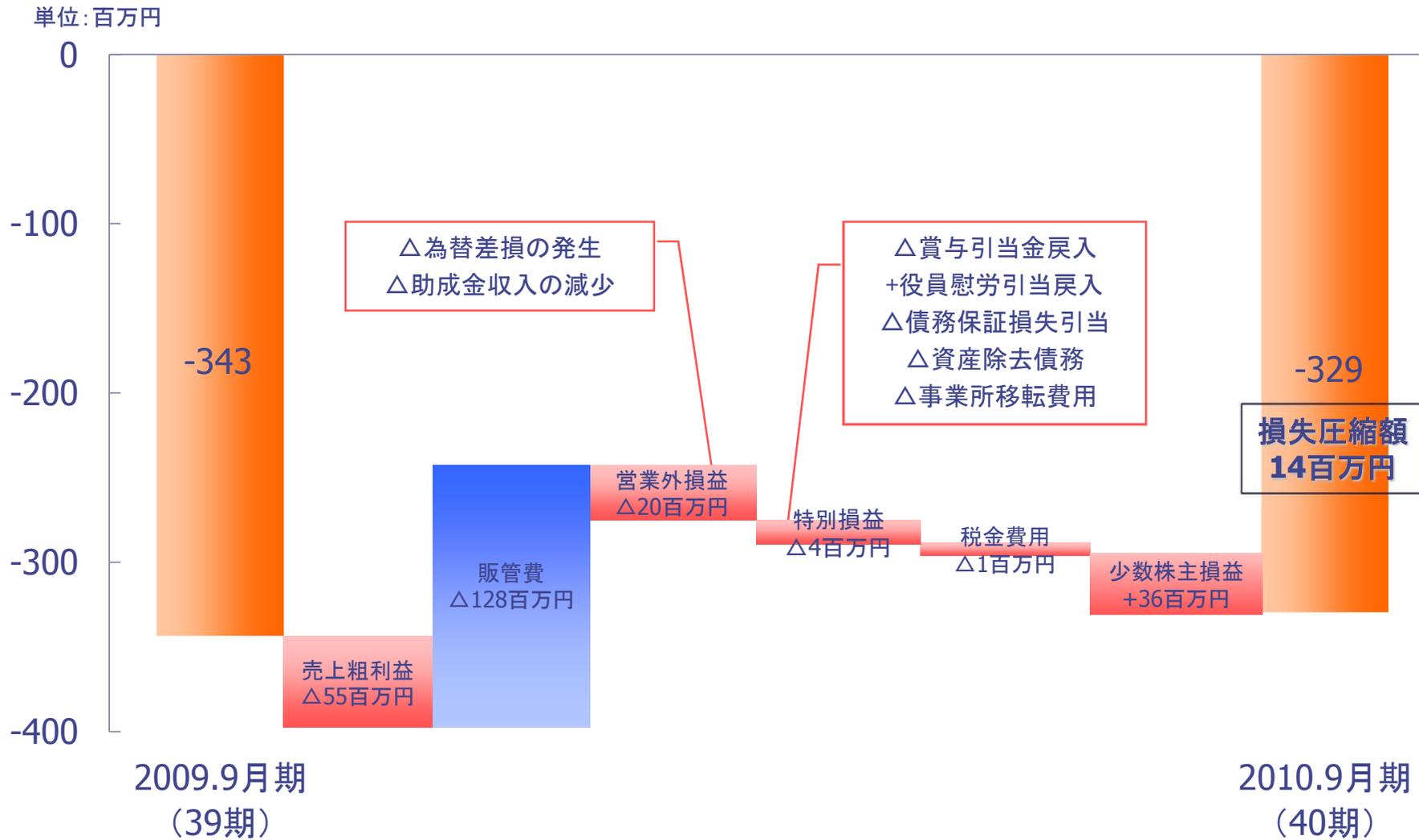
2011年3月期第2四半期 個別売上高分析(対前年同期比)



2011年3月期第2四半期 連結売上高分析(対前年同期比)



2011年3月期第2四半期 連結当期純利益分析



2011年3月期第2四半期 連結貸借対照表およびCF計算書



BS(単位:百万円)	2010.3月期末	2011.3第2四半期末	増減
流動資産	3,139	2,693	△446 ↘
構成比	73.8%	67.7%	
固定資産	1,112	1,282	170 ↗
構成比	26.2%	32.3%	
流動負債	892	1,106	214 ↗
構成比	21.0%	27.8%	
固定負債	1,534	1,396	△138 ↘
構成比	36.1%	35.1%	
純資産	1,824	1,473	△351 ↘
構成比	42.9%	37.1%	
資産合計	4,252	3,976	△276 ↘

CF(単位:百万円)	2010.3第2四半期末	2011.3第2四半期末	対前年同期
営業活動	△82	286	368 ↗
投資活動	△13	△186	△173 ↘
財務活動	△91	△74	17 ↗

■流動資産

- ▶ 売掛債権の減少 △643百万円
- ▶ 仕掛品の増加 182百万円

■固定資産

- ▶ 有形・無形固定資産の増加 129百万円

■流動負債

- ▶ 短期・1年以内返済借入金の増加 90百万円
- ▶ 賞与引当金の増加 106百万円

■固定負債

- ▶ 社債・長期借入金の減少 △130百万円
- ▶ 役員退職慰労金の減少 △33百万円

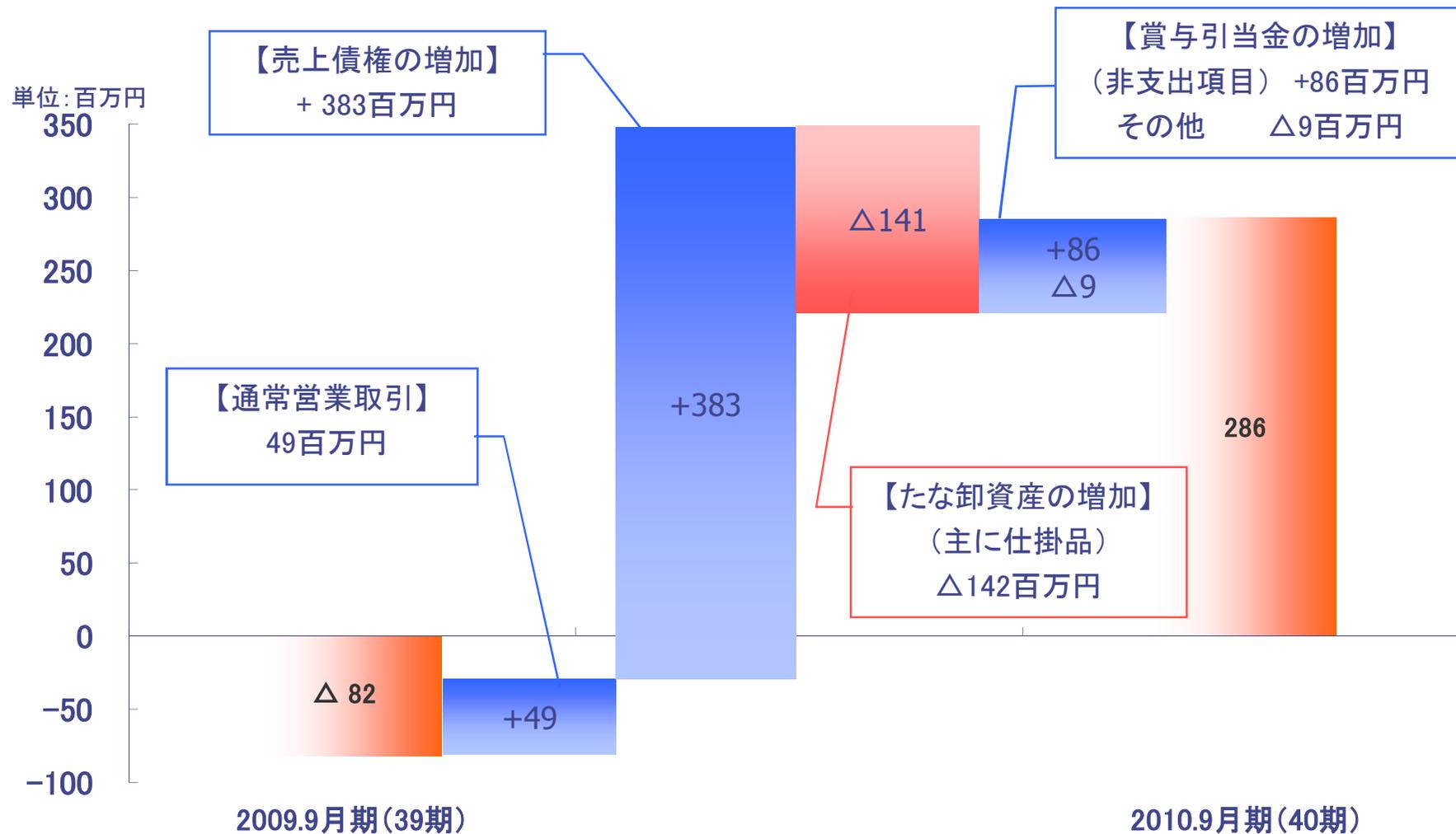
■営業活動CF

- ▶ 主に仕掛品によるたな卸資産の増加による資金減少195百万円があったものの、売上債権の回収による収入678百万円、賞与引当金の増加106百万円等より、前年比収入増。

■投資活動CF

- ▶ 自社制作ソフトを含めた無形固定資産及び有形固定資産の支出138百万円、長期定期性預金の設定による支出50百万円等より、前年比支出増。

2011年3月期第2四半期 連結営業CF分析



2011年3月期決算の見通し



連結 P/L (単位:百万円)	2009.3期		2011.3期			
	実績	対前年	第2四半期 累計期間実績	対前年	通期予測	対前年
売上高	5,278	+728	1,710	-614	5,842	+564
営業利益	15	-140	△344	+73	102	+87
経常利益	23	-76	△362	+53	75	+52
当期純利益	18	-67	△329	+14	57	+39
単体 P/L (単位:百万円)	2009.3期		2011.3期			
	実績	対前年	第2四半期 累計期間実績	対前年	通期予測	対前年
売上高	3,799	+619	1,544	+420	5,286	+1,487
営業利益	184	+142	△278	-45	83	-101
経常利益	221	+195	△294	-85	64	-157
当期純利益	183	+172	△267	-14	56	-127



日本ラッド株式会社
NIPPON RAD INC.



日本ラッドは大和インベスターリレーションズ株式会社が発表した「インターネットIRサイトの優秀企業」に選定されました。

資料に関してのお問い合わせ先
経営企画室 TEL03-5574-7801

<http://www.nippon-rad.co.jp/>

本資料は、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点で入手可能な情報に基づく当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更することがあります。